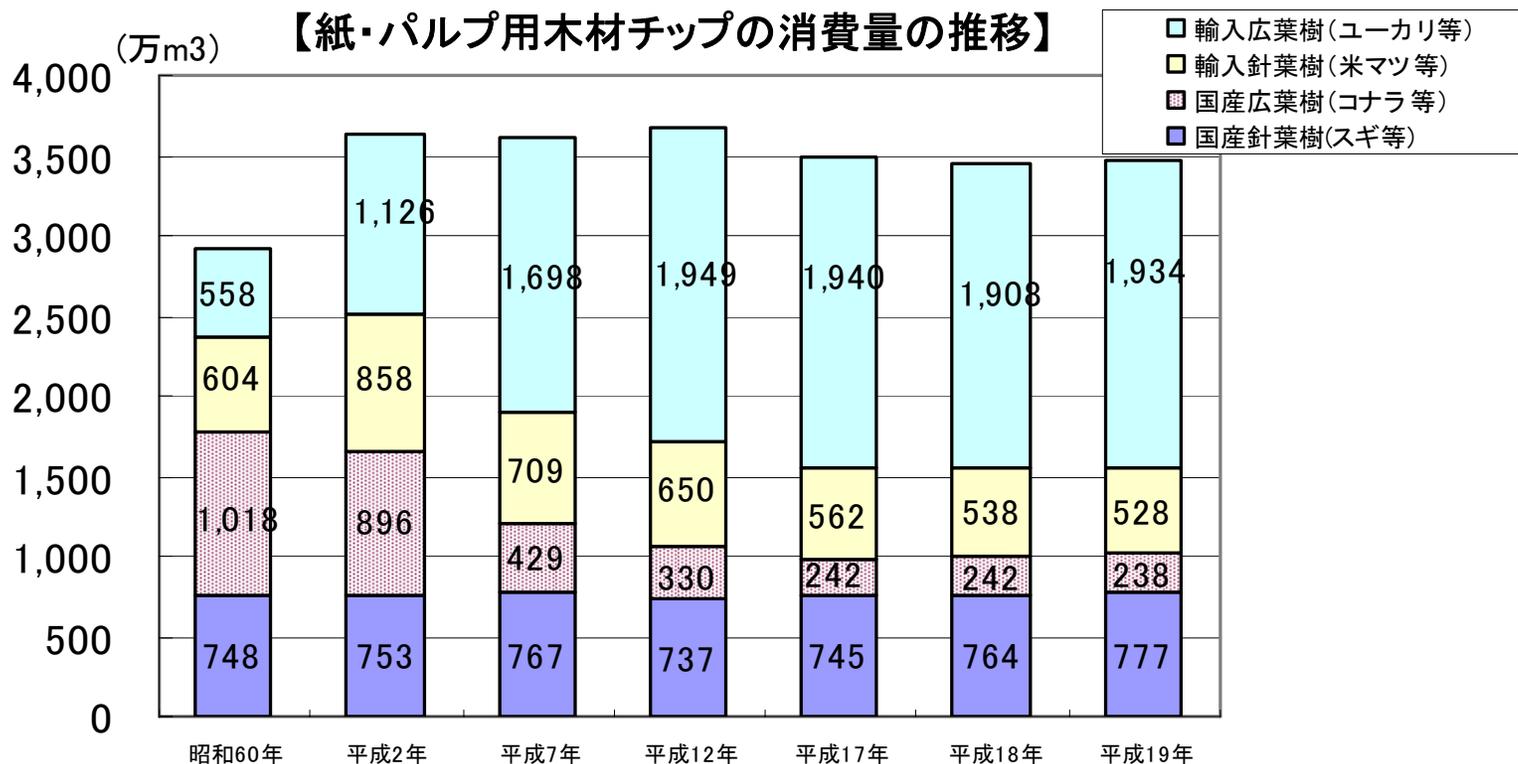


参 考 資 料

1 紙・パルプ用木材チップの供給量

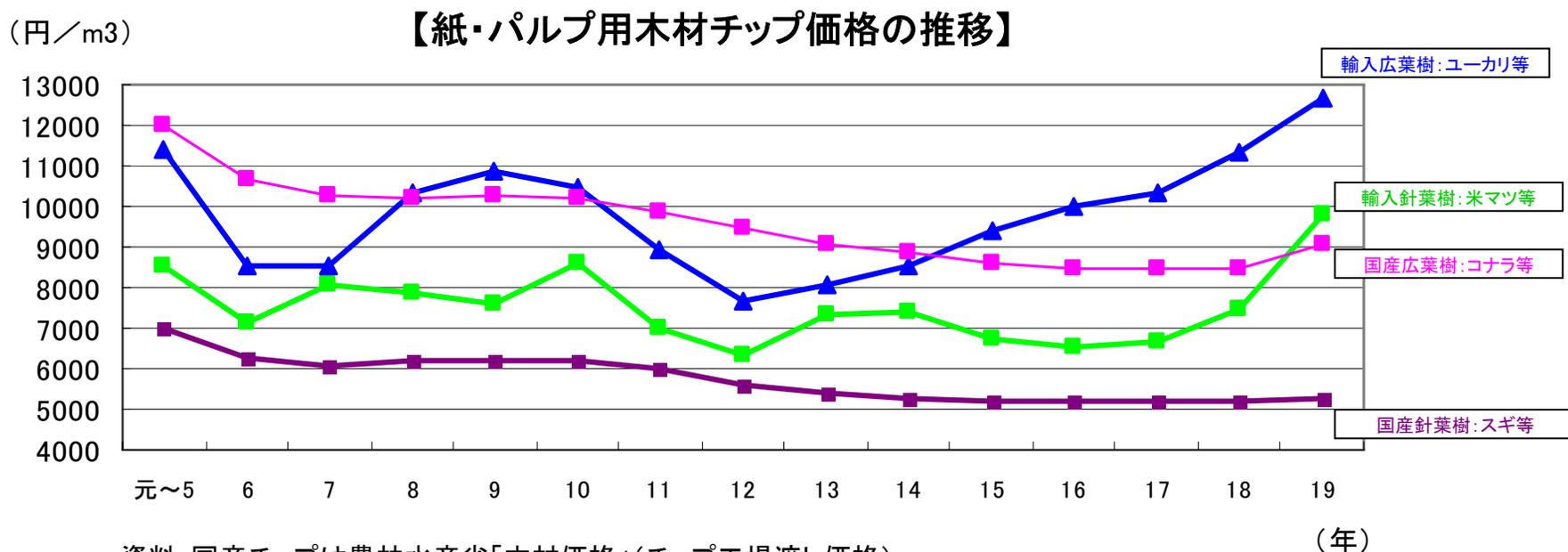
- 木材チップ需要の太宗を占める紙・パルプ用木材チップの消費量は、ここ数年35,000千m³前後で推移。
- 広葉樹チップは、輸入依存度が高く国産は減少傾向。
- 針葉樹チップは、輸入が減少傾向で国産は横ばい。



資料:経済産業省「紙・パルプ統計年報」

2 紙・パルプ用木材チップの価格

- 紙・パルプ用木材チップの価格の推移を見ると、国産チップは低迷。
- 近年、輸入チップの価格が上昇傾向にあるのに対し、特に、国産針葉樹チップの価格は、過去5年間にわたり5千円/m³と低位のまま推移。



資料: 国産チップは農林水産省「木材価格」(チップ工場渡し価格)

輸入チップは日本製紙連合会「パルプ材便覧」(CIF価格)(針葉樹:米産、広葉樹:豪産)

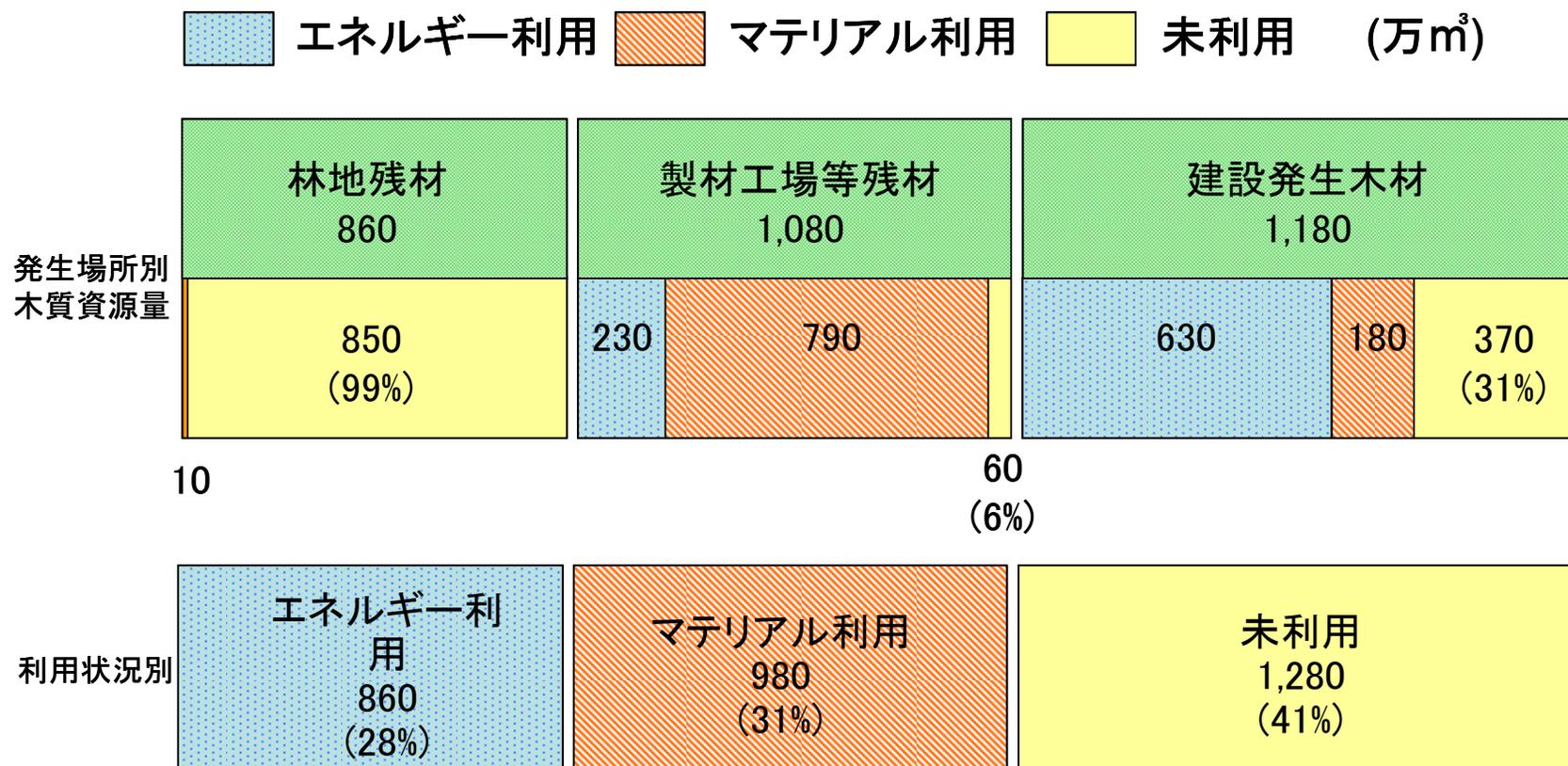
注: 1) 国産チップ: 国内のチップ工場で生産された木材チップをいう。国産材原料だけではなく、輸入材原料(原木、工場残材を問わず)から生産されたものも含まれる。

2) CIF価格: 着港渡し価格(商品価格、保険料、運賃が含まれる。)

3) 価格は絶乾トンあたりの価格を次の換算係数により換算したもの。

国産針葉樹: 1トン=2.2m³、国産広葉樹: 1トン=1.7m³、輸入針葉樹(米産): 1トン=2.25m³、輸入広葉樹(豪産): 1トン=1.64m³

3 木質バイオマス資源の現況



(資料) 林野庁「木材需給表」
 農林水産省「農林水産統計 (木質バイオマス利用実態調査 (平成17年))」
 国土交通省「平成17年度建設副産物実態調査」、(財)日本住宅・木材技術センター報告書
 等により林野庁で推計。